

目 次

第1章 新たな観光振興基本計画の策定	1
1. 策定の趣旨	1
2. 計画の位置づけ（役割）	1
3. 計画期間	2
4. 数値目標	2
5. 推進体制	4
6. 進捗管理	4
7. SDGs（持続可能な開発目標）への対応について	5
第2章 観光の現状・課題	6
1. 我が国の観光を取り巻く現状	6
（1）国内旅行の動向	6
（2）訪日旅行の動向	7
（3）国の施策の動向	7
（4）観光を取り巻く環境の変化について	8
2. 長崎県観光の現状と課題	9
（1）観光客数の推移	9
（2）延べ宿泊者数の推移	10
（3）県内観光客の動向	11
（4）長崎県観光の課題	13
第3章 観光振興の方向性	18
1. 長崎県観光の将来像	18
2. 観光振興の5つの柱	18
第4章 観光振興の基本施策	20
1. 滞在型観光コンテンツの充実等による観光まちづくりの推進	20
（1）文化や食などの地域資源を活用した観光コンテンツの充実	20
（2）大型プロジェクトを活用した観光まちづくり	22
（3）世界遺産と日本遺産の活用	22
（4）観光まちづくりに向けた体制の強化と新たな需要への対応	23
2. 訪れる人に期待以上の満足を感じさせる「おもてなし」力の向上	24
（1）長崎コンシェルジュの育成とネットワークづくり	24
（2）観光ガイドや宿泊施設等の人材の確保・育成	24
（3）ユニバーサルツーリズムの推進	25
（4）総おもてなし運動の裾野の拡大	25
3. 安全・安心対策や観光産業の高付加価値化の推進	26
（1）安全・安心対策や高付加価値化等に取り組む事業者への支援	26

(2) 観光関連産業の経営体質の強化	27
(3) 特定複合観光施設（IR）整備の推進	27
(4) 富裕層の受入環境の整備	27
4. 観光客のニーズやターゲットに応じた訴求力のある情報発信と周遊観光の促進	28
(1) 観光客のニーズやターゲットに応じた施策の構築及び実践	28
(2) ウィズコロナ・ポストコロナ時代の旅の需要を捉えた戦略的な誘客促進	28
(3) パブリシティ効果の高いイベント展開や広域連携・地域連携による誘客促進	28
(4) 離島観光の推進	29
(5) Society 5.0 の実現に向けた先端技術によるサービスの向上	29
(6) MICE 誘致の強化と周遊観光の促進	30
(7) 交通アクセス向上と県内周遊を促進する交通基盤の整備	30
5. 環境変化や市場動向を踏まえたインバウンド観光の推進	31
(1) ターゲット市場からの誘客とテーマ型観光の推進	31
(2) 外国人観光客の受入環境の整備	32
(3) 観光地としての認知度向上に向けた戦略的な情報発信	32
(4) 国際定期航空路線の維持・拡大、国際チャーター便の誘致	33
(5) クルーズ客船の誘致や経済的な効果を高める取組の推進	33
●各施策で想定される主な推進主体	34

……………参考資料……………

1. 長崎県観光振興条例	36
2. 観光振興基本計画の策定経過	41